

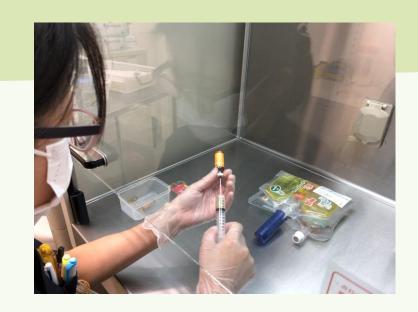
医療法人社団倫生会みどり病院

みどりを薬の輪でつなぐ☆

薬剤科

部署の風景

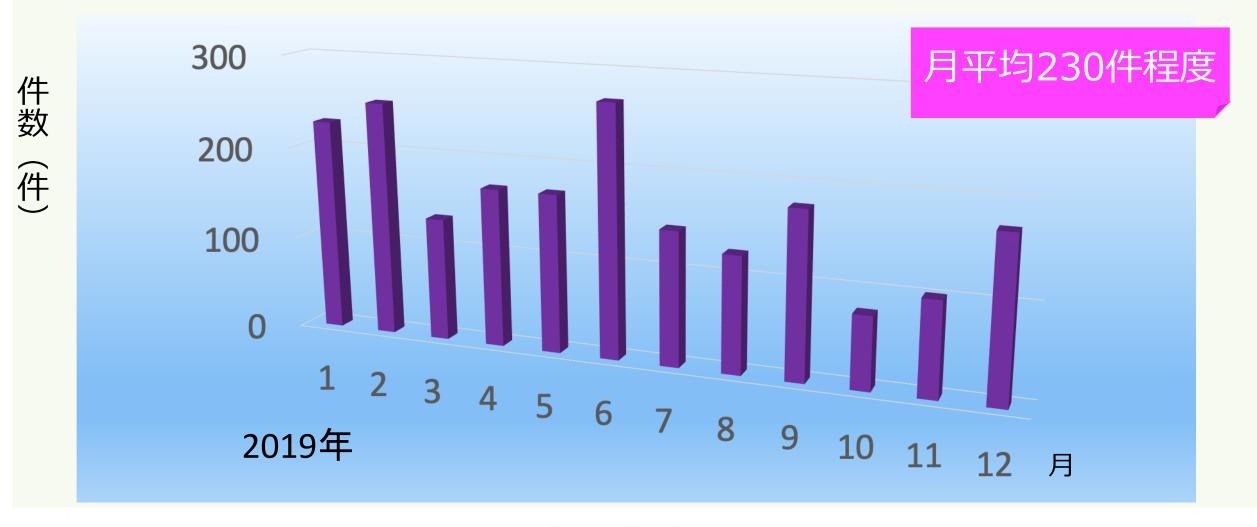
スタッフ紹介



- 常勤6名、パート3名、クラーク1名
- 部署内で調剤業務、個人別注射調剤業務 高カロリー輸液・抗がん剤などの混注業務
- •病棟では、薬の効果・副作用を確認し 医師のサポートをしています

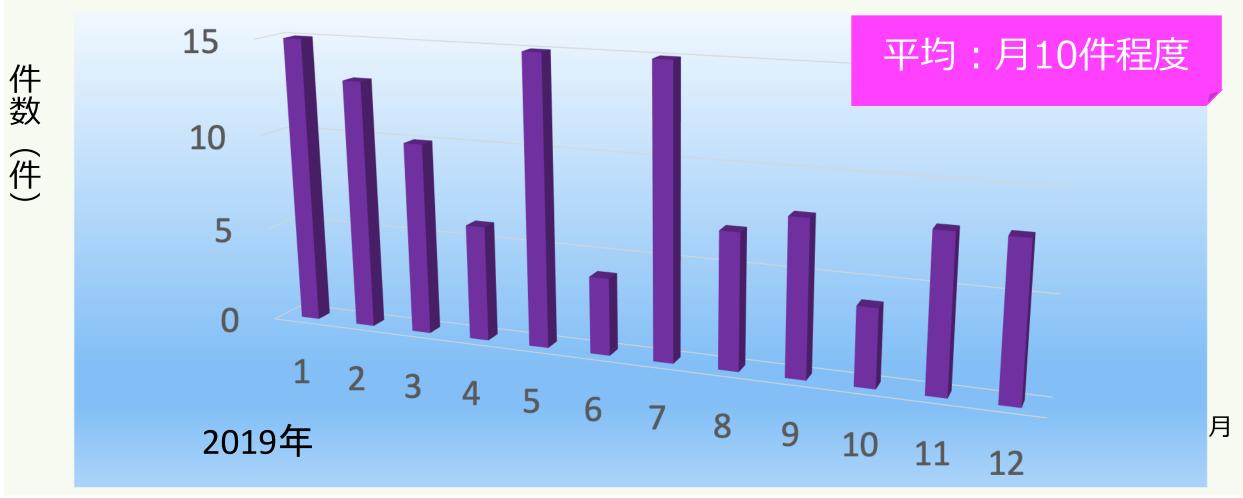


ミキシング(混注)業務(高カロリー輸液混注:40点)



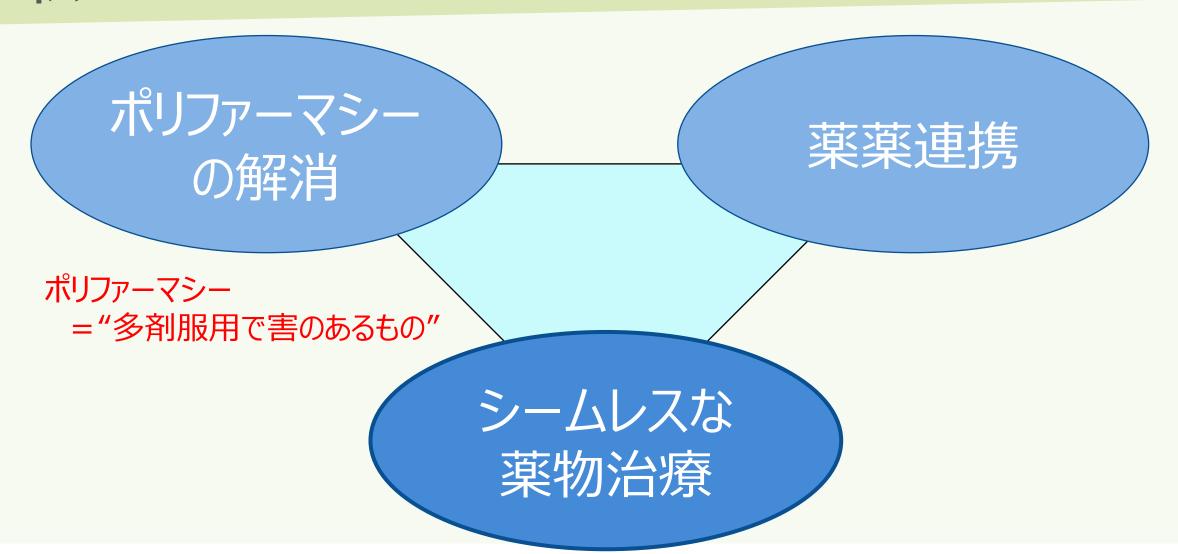


ミキシング(混注)業務(抗がん剤混注:45点)





私たちが目指す姿





ポリファーマシーの問題点

1.薬剤有害事象の増加

多剤併用

2.服薬アドヒアランスの低下

3.医療経済への影響



ポリファーマシーを解消するために

高齢者の安全 な薬物治療ガ イドライン2015



処方変更の提案

- -開始
- -減量
- •中止

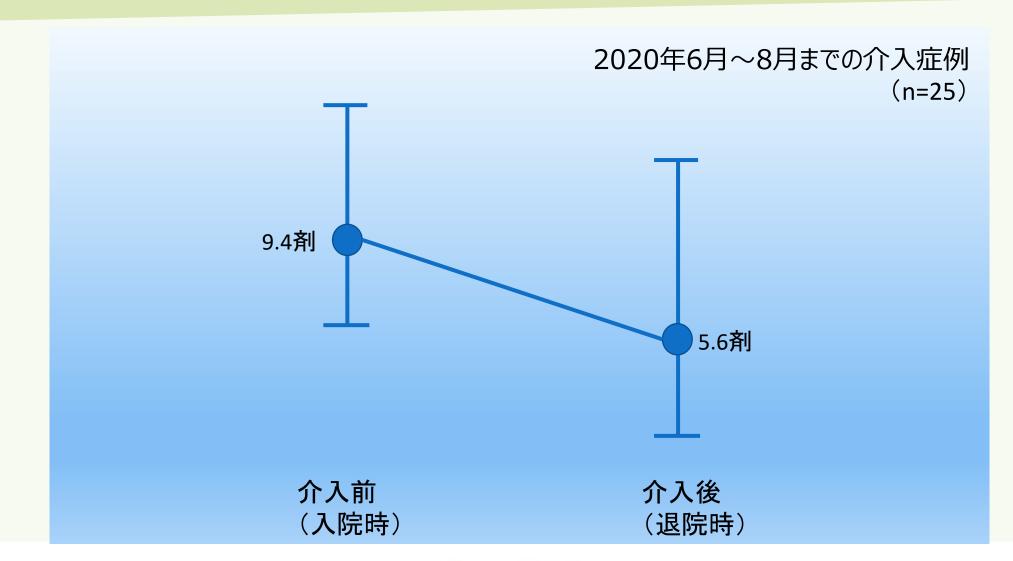
チーム医療

経過観察

他職種との連携



介入前後の服用薬剤数の変化





診療報酬 <加算の追加>

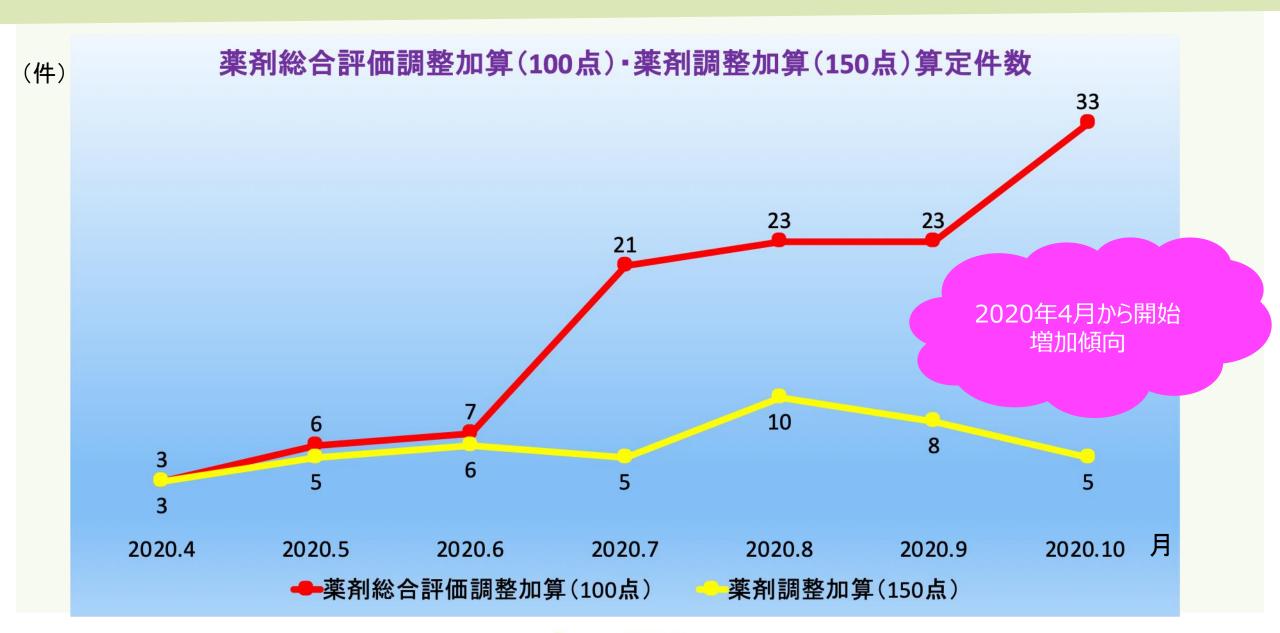
薬剤総合評価調整加算

•100点(退院時1回)

薬剤調整加算

•150点(退院時1回)







薬薬連携



診療報酬 <加算の追加>

退院時薬剤情報連携加算

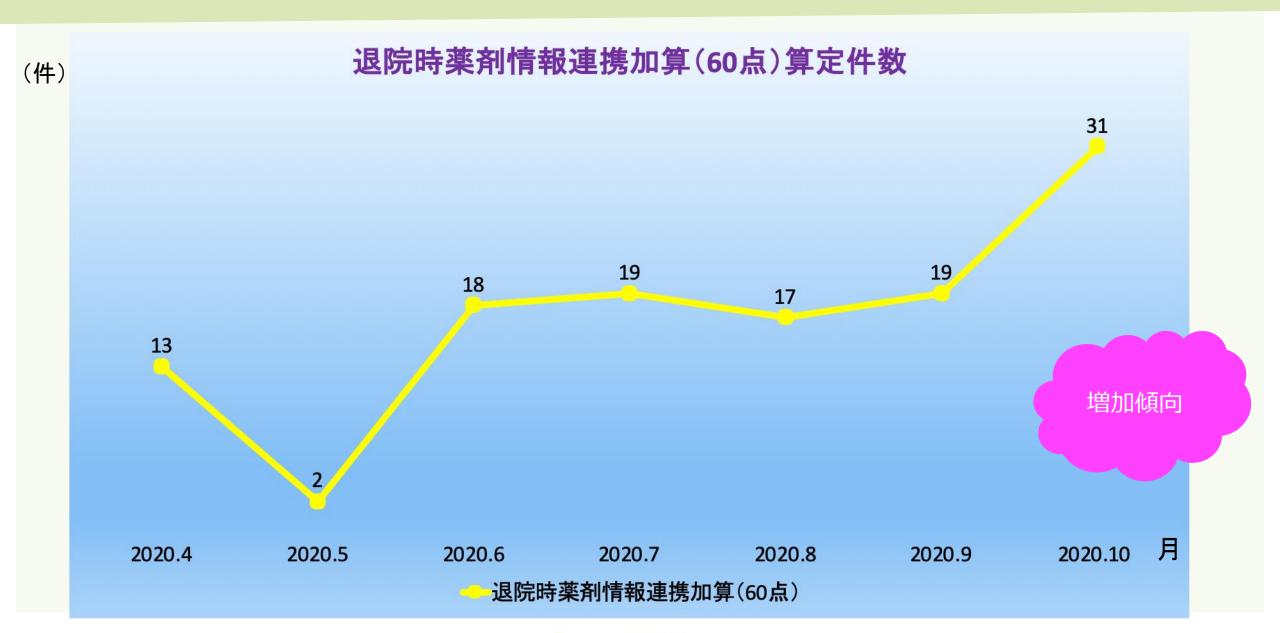
•60点

施設間情報提供書(病院⇔転院先施設、薬局)															
		御	中												
	tagPatName	様	の退院時	処方・薬	学	的管理事項	について辿	車糸	8申し上げま	きす。					
年月日	tagPatBirth	#VALUE! 歲 性別 agPatSex 身長 tagPatHe c m 体重 tagPatWe k g													
院期間	tagPatAdmDate		~	tagPat/	٩dn	mFina I Date		#VALUE! 日間				担当医 tagTanMainStaff			
						該当	薬剤		発現	時期		発現時の)状:	況等(検査値動向含む	})
	薬剤アレルギー・副作用歴							00000							
	腎機能					mg/dL				L/min/1.73n	_	体表面積(DuBois式) #VALUE!			
基	肝機能	AST IU/L				ALT	ALT IU/L								
	その他必要な検査情報	□ 自己管理 □ 1日配薬										.π.#h	,		1
本	入院中の服薬管理	<u> </u>									その他 ()				
情	投与経路	□ 経□ □ 経管(経鼻・F				・月接・上	_				7 m				
報	調剤方法	□ PTP等 □ 一包化				■ 簡易懸濁			粉	砕	L	その他()		
	服薬状況 良如		良好	□ 時々忘れる				□ 忘れる				薬あり		その他()
	退院後の薬剤管理方法		本人]	家族		₹	の他	()
	一般用医薬品·健康食品等		なし] 7	あり	()
入院時持参薬	 ・副作用歴、アレルギー歴 ・一般用医薬品、健康食品 ・薬剤の変更 														
特記事項	※患者情報で伝達が必														



薬剤科

2020年12月14日





薬剤科、仕事の流儀~最適な薬物治療のために~

処方提案

- 薬剤選択
- 投与量•投与方法•投与期間
- ポリファーマシー

他職種へのアドバイス

- 薬剤の取り扱いについて
- 配合変化

薬物モニタリング

- 薬物の血中濃度計算(有効性・安全性の確認)
- 副作用のモニタリング(副作用の発現状況を確認)

情報共有

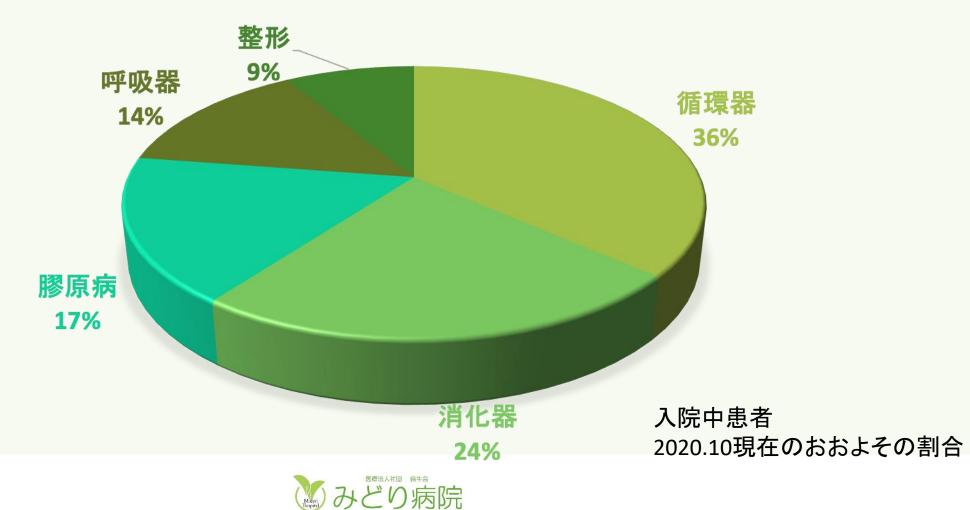
- 他スタッフとの情報共有
- 調剤薬局・他医療機関との情報共有
- 薬薬連携





病気と薬

私たちが関わる患者様



病院薬剤師として

チーム医療、委員会活動



- 循環器カンファレンス、消化器カンファレンスへの参加
- 手術・カテ検討委員会への参加
- その他各種委員会などへも積極的に参加
- •ポリファーマシーに積極的に取り組んでいます



人材育成

指導者の紹介



- ・抗菌化学療法認定薬剤師、認定実務実習指導薬剤師 の資格をもつ薬剤師が指導にあたっています
- 日本薬剤師会近畿学術大会などの各種学会、勉強会に 参加しています
- やる気さえあれば、勉強できる環境です



薬剤管理指導

1ヶ月あたりの指導

- •薬剤管理指導の回数はのべ200回程度
- ・指導比率は75%程度
- ・退院時薬剤管理指導の人数は約50人



入職を考えている方へのメッセージ

循環器、膠原病、消化器 に興味がある人



薬剤師として成長したい人



私たちと一緒 にスキルアップ しませんか?

